



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ファインセンター
 コード番号 5994 URL <http://www.fine-sinter.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 川崎 富弘

TEL 0568-88-4355

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,163	△17.4	100	△87.6	167	△78.5	77	△84.6
23年3月期第1四半期	8,669	40.5	809	—	777	—	501	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 192百万円 (△66.4%) 23年3月期第1四半期 573百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3.50	—
23年3月期第1四半期	22.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	33,679	10,868	28.9
23年3月期	33,290	10,874	29.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 9,743百万円 23年3月期 9,804百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	9.00	9.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

24年3月期(予想)の配当予想につきましては、現時点で未定とさせていただきます。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,200	△13.7	200	△87.4	200	△86.3	100	△83.4	4.54
通期	33,600	△2.5	1,900	△16.9	1,900	△8.3	1,100	3.7	49.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は【添付資料】P.3「2.サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	22,100,000 株	23年3月期	22,100,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	67,416 株	23年3月期	66,752 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	22,033,032 株	23年3月期1Q	22,034,871 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 平成24年3月期の配当予想につきましては、経営環境の先行きが不透明であることから、現時点では未定とし業績の進捗等を見きわめた上で配当予想が固まり次第、速やかに開示いたします。

(参考) 個別業績予想

平成 24 年 3 月期の個別業績予想 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第 2 四半期 累計期間	12,500	△13.6	△100	—	0	—	0	—	0	0
通期	27,700	△2.9	800	△8.3	1,300	6.3	800	47.5	36	31

(注) 直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. (参考) 四半期財務諸表 (個別)	9
(1) (要約) 四半期個別貸借対照表	9
(2) (要約) 四半期個別損益計算書	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3 月の東日本大震災により、深刻な状況に陥りました。とくに当社製品の主要な需要先である自動車産業におきましては、震災の影響で、部品調達が滞り、生産台数が大きく減少しました。この結果、当第 1 四半期の国内新車販売台数は、476 千台（前年同期比 64%）に止まり、大きな影響を受けました。

但し、6 月以降は順調に回復しており、自動車メーカー各社本年度販売計画は当初計画を上回るレベルで推移する見込みであります。

こうした状況の下、当社グループは総工数をきめ細かく管理するなど、生産量の変動に柔軟に対応するとともに、発電機導入、輪番カレンダー導入、クールビス採用等、業界一丸となった節電・省エネにも取り組みながら、収益確保に向けた努力を継続しております。

これらの結果、当第 1 四半期連結累計期間の売上高は 7,163 百万円と前年同四半期と比べ 1,506 百万円（17.4%）の減収となり、営業利益は 100 百万円と前年同四半期と比べ 709 百万円（87.6%）の減益、経常利益は 167 百万円と前年同四半期と比べ 609 百万円（78.5%）の減益、四半期純利益は 77 百万円と前年同四半期と比べ 424 百万円（84.6%）の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金の増加（前連結会計年度末比 956 百万円増）等により、16,493 百万円（前連結会計年度末比 654 百万円増）となりました。固定資産につきましては、株価の回復により投資有価証券の評価額が増加（前連結会計年度末比 15 百万円増）したものの、新規の設備投資を必要最小限にとどめたことにより有形固定資産が減少（前連結会計年度末比 231 百万円減）し、17,185 百万円（前連結会計年度末比 264 百万円減）となりました。

以上により、資産合計は 33,679 百万円（前連結会計年度末比 389 百万円増）となりました。

流動負債につきましては、仕入の減少による支払手形及び買掛金が減少（前連結会計年度末比 751 百万円減）したものの、短期借入金の増加（前連結会計年度末比 1,034 百万円増）及び賞与引当金の増加（前連結会計年度末比 394 百万円増）等により、15,878 百万円（前連結会計年度末比 506 百万円増）となりました。固定負債につきましては長期借入金の減少（前連結会計年度末比 164 百万円減）等により、6,932 百万円（前連結会計年度末比 112 百万円減）となりました。

この結果、負債合計は 22,810 百万円（前連結会計年度末比 394 百万円増）となりました。

純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ利益剰余金が 121 百万円減少、その他の包括利益累計額が 60 百万円増加したことにより、少数株主持分を除くと 9,743 百万円（自己資本比率 28.9%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成 23 年 6 月 15 日に発表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、
税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成 23 年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成 23 年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,622,555	6,579,059
受取手形及び売掛金	7,137,406	6,869,781
商品及び製品	622,086	638,717
仕掛品	1,301,061	1,242,026
原材料及び貯蔵品	990,448	969,200
繰延税金資産	38,027	30,450
その他	131,141	167,495
貸倒引当金	△2,800	△2,800
流動資産合計	15,839,927	16,493,930
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,025,494	10,071,318
減価償却累計額	△5,270,596	△5,359,318
建物及び構築物 (純額)	4,754,898	4,712,000
機械装置及び運搬具	30,488,776	30,578,991
減価償却累計額	△25,026,249	△25,274,424
機械装置及び運搬具 (純額)	5,462,527	5,304,567
工具、器具及び備品	6,415,135	6,558,842
減価償却累計額	△5,738,629	△5,864,936
工具、器具及び備品 (純額)	676,505	693,906
土地	3,178,101	3,179,950
リース資産	830,978	840,790
減価償却累計額	△180,787	△196,898
リース資産 (純額)	650,191	643,892
建設仮勘定	661,279	617,982
有形固定資産合計	15,383,504	15,152,299
無形固定資産		
のれん	37,938	33,223
電話加入権	11,407	11,407
リース資産	111,566	105,221
その他	71,476	77,864
無形固定資産合計	232,389	227,716
投資その他の資産		
投資有価証券	1,459,151	1,475,070
長期貸付金	162,895	152,143
繰延税金資産	128,753	103,386
その他	94,050	85,502
貸倒引当金	△10,457	△10,457
投資その他の資産合計	1,834,394	1,805,645
固定資産合計	17,450,287	17,185,661
資産合計	33,290,215	33,679,592

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成 23 年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成 23 年 6 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,749,899	4,998,524
短期借入金	5,810,797	6,845,055
1年内返済予定の長期借入金	1,279,712	1,250,834
リース債務	124,238	125,119
未払法人税等	116,397	25,185
未払消費税等	72,016	119,883
未払費用	424,137	475,686
繰延税金負債	8,182	12,340
賞与引当金	865,065	1,259,520
役員賞与引当金	28,871	7,269
設備関係支払手形	249,530	363,341
その他	642,377	395,453
流動負債合計	15,371,226	15,878,213
固定負債		
長期借入金	2,572,516	2,408,031
リース債務	765,587	749,963
繰延税金負債	408,979	409,454
退職給付引当金	2,626,887	2,694,661
役員退職慰労引当金	96,499	95,093
資産除去債務	283,347	284,530
その他	291,052	291,052
固定負債合計	7,044,867	6,932,786
負債合計	22,416,094	22,810,999
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,203,000	2,203,000
資本剰余金	1,722,945	1,722,945
利益剰余金	6,073,940	5,952,822
自己株式	△21,298	△21,441
株主資本合計	9,978,586	9,857,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	449,650	457,019
為替換算調整勘定	△623,386	△570,389
その他の包括利益累計額合計	△173,736	△113,369
少数株主持分	1,069,270	1,124,637
純資産合計	10,874,121	10,868,593
負債純資産合計	33,290,215	33,679,592

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 6 月 30 日)
売上高	8,669,492	7,163,117
売上原価	7,040,992	6,291,839
売上総利益	1,628,499	871,277
販売費及び一般管理費	818,917	771,157
営業利益	809,582	100,120
営業外収益		
受取利息	3,389	7,177
受取配当金	9,003	11,221
助成金収入	793	41,658
作業くず売却収入	12,788	9,960
雑収入	28,954	46,332
営業外収益合計	54,929	116,350
営業外費用		
支払利息	55,595	37,504
固定資産除却損	2,447	4,034
為替差損	20,038	5,141
雑支出	9,288	2,625
営業外費用合計	87,371	49,305
経常利益	777,140	167,165
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	128,779	—
特別損失合計	128,779	—
税金等調整前四半期純利益	648,361	167,165
法人税等	59,366	59,788
少数株主損益調整前四半期純利益	588,994	107,376
少数株主利益	86,998	30,195
四半期純利益	501,996	77,181

四半期連結包括利益計算書
【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 6 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	588,994	107,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△100,873	7,368
為替換算調整勘定	85,515	78,168
その他の包括利益合計	△15,358	85,537
四半期包括利益	573,636	192,914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	456,112	137,547
少数株主に係る四半期包括利益	117,523	55,366

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

1. 前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 6 月 30 日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	粉末冶金 製品事業	油圧機器 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,224,766	444,726	8,669,492	—	8,669,492
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,224,766	444,726	8,669,492	—	8,669,492
セグメント利益	1,109,010	120,847	1,229,857	△420,275	809,582

- (注) 1. セグメント利益の調整額△420,275 千円は、全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 6 月 30 日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	粉末冶金 製品事業	油圧機器 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,705,948	457,168	7,163,117	—	7,163,117
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,705,948	457,168	7,163,117	—	7,163,117
セグメント利益	357,715	130,842	488,558	△388,438	100,120

- (注) 1. セグメント利益の調整額△388,438 千円は、全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. (参考) 四半期財務諸表 (個別)

(1) . (要約) 四半期個別貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成 23 年 3 月 31 日)	当第 1 四半期会計期間 (平成 23 年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産	13,068,963	13,249,093
固定資産	15,652,224	15,432,932
資産合計	28,721,188	28,682,025
負債の部		
流動負債	13,193,762	13,677,218
固定負債	6,095,976	5,895,801
負債合計	19,289,738	19,573,019
純資産の部		
株主資本	8,982,425	8,652,766
評価・換算差額等	449,024	456,239
純資産合計	9,431,449	9,109,005
負債純資産合計	28,721,188	28,682,025

(2) . (要約) 四半期個別損益計算書

(単位: 千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 6 月 30 日)
売上高	7,039,833	5,659,083
営業利益	339,031	△190,851
経常利益	382,868	△130,207
四半期純利益	252,296	△131,216

(注) 上記の四半期個別財務諸表は、「四半期財務諸表の用語様式及び作成方法に関する規則」(平成 19 年内閣府令第 63 号)に基づいて作成した四半期財務諸表の一部科目を集約して表示しており、法定開示におけるレビュー対象ではありません。